



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「神の家族」

「私たちは一つ」

「おお御神よほめまつれ」

「聖い御霊よ」

「One Voice」

献金

牧会祈禱&の祈り

フラ賛美 シャロンフラチーム

聖書箇所 ヨシュア記4章1節~7節 中川真実

メッセージ「輝き続ける教会⑥ 12の石」

関真士牧師

賛美 「イエスが愛したように」

頌栄

祝禱

報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう。

お知らせ

- 礼拝後10:30am 初心者クラス(関牧師 教育館2階)、分かち合いのクラス(教育館1階)、マタイ福音書クラス(アイゾン直子、第二、第三週教育館2階) 初めての方もどうぞご参加ください。
- 本日は、母の日です。世界中の”母”に神さまの祝福が豊かにありますように、お祈りいたします。
- Ryan & Erika Chingh家族は、5月20日に沖縄に引越すことになりました。
- 英語部のランディ・ヤング先生は、5月末日をもって引退されます。6月1日(土) 送別会が持たれます。
5PM受付 5:30PM ポトラックディナー 6:30PM—8:30PM 送別会 日本語部からも是非、どなたもご参加ください。
- 今週木曜日6:30PM メンズ学び会 教育館2階 メンズの方、どなたもご参加ください。

献金



風の吹くままに

▼5月7日 関勇矢&愛美夫婦に無事にベイビーが産まれました。

Lilia(百合愛) Shoshanna Seki ちゃん

Liliaは、ハワイ語で百合を意味しています。Shoshannaもヘブル語で百合を意味します。

初孫ということで、私もれいも大きな喜びと感動に満たされています。

皆さまのお祈りを心から感謝いたします。

長男が産まれた時のことを思い出します。新生児室に寝かされている我が子を窓ガラス越しに見つめているとき、本当に我が子が目の中に飛び込んできました。「目に入れても痛くない」とはこの事だと実感しました。

孫は、また特別です。今すぐに飛んでいきたい気持ちを抑えながらいますが、会える日を待ち望みます。

関真士牧師
sekishinji89@gmail.com

2023年度聖句

神の命令を守ること、それが神を愛することです。神の命令は重荷とはなりません。ヨハネの手紙 5章3節

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①12個の石による記念碑は、聖霊による一致を証するものです。最初の教会にあった互いに愛し合う姿を見て、どのように思いますか。

②教会の歴史上初めての一致の危機は、食事の量に関することでした。その背後には、世代、文化の違いがあります。このトラブルについて、どう思いますか。

③このトラブルへの対応として、7人の聖霊に満たされた者たちを選び危機を乗り越え、ますます教会は栄えていきました。この対応が示す、今の私たちにとっての教訓は何でしょうか。

ヨシュア記4章1節～7節

民全員がヨルダン川を渡り終えると、主はヨシュアに告げられた。「民の中から部族ごとに一人ずつ十二人を取り、その者たちに命じよ。『ヨルダン川の真ん中、祭司たちが足をしっかりとどめたその場所から十二の石を取り、それらを携えて渡り、あなたがたが今夜泊まる宿営地に据えよ。』」そこでヨシュアは、イスラエルの子らの中から部族ごとに一人ずつ、あらかじめ任命しておいた十二人を呼び出した。ヨシュアは彼らに言った。「あなたがたの神、主の箱の前、ヨルダン川の真ん中へ渡って行き、イスラエルの子らの部族の数に合わせて各自が石を一つ、その肩に担ぎなさい。それがあなたがたの中で、しるしとなるようにするためだ。後になって、あなたがたの子どもたちが『この石はどのようなものですか』と尋ねたとき、あなたがたは彼らにこう言いなさい。『ヨルダン川の水が主の契約の箱の前でせき止められたのだ。箱がヨルダン川を渡るとき、ヨルダン川の水はせき止められた。この石はイスラエルの子らにとって永久に記念となるのだ。』」

引用聖句

使徒の働き2章43節～47節

使徒の働き6章1節～7節

1コリント13章1節～8節

ローマ書5章5節

ホノルルキリスト教会

2207 Oahu Avenue, HONOLULU, HI 96822

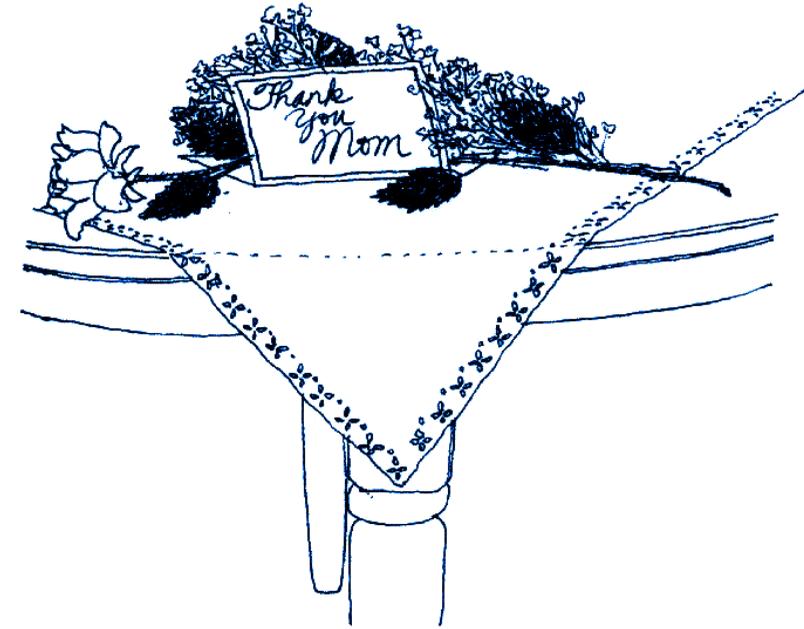
日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email: office@honoluluchristian.church



ホノルルキリスト教会 2024年5月12日

週報



詩篇103篇1,2節

わがたましいよ 主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ 聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ 主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。